



「大切なつながり」～本校音楽部との交流～

10月に行った学習発表会に、本校（ゆり支援学校）音楽部から演奏の動画を届けてもらいました（本ホームページトップページや本コーナー#19でも紹介しています）。

以前は、音楽部に来室してもらい、直接演奏をしてもらっていましたが、コロナ禍により、このような形の交流に変わりました。

学習発表会を終え、観賞している様子と『ありがとう、またね!』というメッセージを撮影し、お礼のビデオレターとして音楽部へ届けました。

そのビデオレターを見て、音楽部のみんなが新たな曲を撮影し届けてくれました。『以前いただいたお礼のビデオを見て、みなさんに喜んでいただけたようで、とても嬉しかったです。また新しい曲を3曲送るので、楽しんでみてください。～by音楽部発表クリスマスVer～』

再び届けられた演奏を音楽の時間に鑑賞し、楽しみました。

温かく、優しく、心のこもった演奏でした。分教室のことを思いながら奏でてくれたであろう演奏は、分教室児童生徒の満面の笑顔につながりました。

心が動き、相手に喜んでもらいたい、という思いは、レベルの高い学習課題となり、本気で真剣な学びにつながっているのだろうな、と想像します。また、よりよい演奏を奏でるために話し合い、内容（演奏）を創造してくれたことと思います。そして練習を重ね、その成果を見事に表現してくれていました。

子ども達の思いや願いから、新しい形での交流がスタートします。大切に続けていきたいと思います。

音楽部のみなさん、ありがとうございました！
これからもよろしくお願ひします！



【学習発表会を通じた交流】



【届いた新しい演奏】